学校適正化、座談会の 意見どう活かすか

裕司議員 原

問

座談会に多くの参加

3世帯が利用した。

よりよい再編を考え、合意形成を図る 教育長



地区49人が参加した。 は、立田地区69人、八開 談会を開催した。参加者 安、子どものケアなど幅 内容に対して、心配や不 の必要性、効果、取り組み からみる学校規模適正化 広く率直な意見を求め座 児童生徒数の推計 の保護者への周知を図っ 別案内、保育園や子育て ターを設置し、未就学児 支援センターなどにポス の活用。地域への全戸回 覧や小学生保護者への個

者を募る工夫や配慮は。

問

教育委員会は、座談

考慮した集会所や公民館 時間帯や回数、利便性を クに分け、参加しやすい え、各地区それぞれブロッ 答 保護者の意見を踏ま 会を終え、どのように評

た。また、託児体制をとり なった。 が81%と92%、八開地区 せた」の割合は、立田地区 ね良かった」「おおむね話 か」の回答では、「おおむ 話すことはできました 価しているか。 が両項目ともに85%と ト項目「座談会はどうで したか」「話したいことを 参加者へのアンケー

学校規模適正化の対

の意見がでた。 ことに再検討が必要」と 校を希望」「統合を進める ることに賛成」「小中一書 は、おおむね「統合を進め 対する賛成・反対意見で 象となる中学校の統合に

の対応を進めていく。 規模化、校舎の老朽化へ い基本計画を示し、適正 年度を第1期とした新し 今後は、スクールバス

うな機能を持つ校舎、学 の運行や地域間の交流 校なのかを示していく。 新築・改築により、どのよ よりよい再編を考え、合

SNSなどを活用し、市

向け回覧、ホームページ、

今後も広報や各世帯

民に周知を図る。

立田・八開地区、座談会アンケー

座談会はどうでしたか。

問	立田地区	八開地区	合計(人)	率
すごく良かった	20	11	31	29%
まあまあ良かった	28	29	57	54%
おおむね良かった	48	40	88	83%
あまり良くなかった	7	3	10	9%
全く良くなかった	2	0	2	2%
おおむね良くなかった	9	3	12	11%
未回答	2	4	6	6%
â†	59	47	106	100%

▲座談会でのアンケート結果を抜粋

るのか。 の意見を聞く機会を設け

形式にとらわれず

問 今後も、座談会など

意形成を図っていく。

日程調整の上で実施する。

校舎建設の考えは。 化している佐屋中学校の 校名、校章、校歌や老朽 1期愛西市立小中学校 現在、進めている「第 統合による中学校の

検討を始める。 対策基本計画]策定後に 適正規模等並びに老朽化

のように受け止め、今後 に活かしていくのか。 令和5年度から12 教育長は、意見をど